



Governor's Monthly Letter

Vol. 11
2017年5月号



2016-17年度 国際ロータリー
第2710地区 ガバナー

田原 榮一

GOVERNOR:Eiichi Tahara
HIROSHIMA CENTER
ROTARY CLUB

「青少年奉仕月間」

5月は「青少年奉仕月間」です。

全てのクラブと地区は、年齢30歳までの青少年の育成のための基本ニーズ、即ち、健康、人間の価値、教育、自己開発を支援するプログラムに関わることが奨励されています。それらのロータリーのプログラムの中で、教育ではロータリー青少年交換、自己開発では、インターラクト(IAC)、ローターアクト(RAC)、ライラ(RYLA)の4つがRIの常設プログラムです。

1. インターラクト(Interact, IAC)…インターラクトは、1962年に採択されたプログラムで、12歳から18歳までの青少年のための奉仕クラブです。その目的は、地域社会を支援するプロジェクトと国際理解を推進するプロジェクトに参加して、リーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の精神を学び新しい友人をつくることがあります。世界で約120カ国に約1万のインターラクトクラブが存在し、我が地区では、19クラブ(広島地区11, 山口地区8)で、会員数は451人です(2016年5月末現在)

2. ローターアクト(Rotaract, RAC)…ローターアクトは1968年に採択されたプログラムで、18歳から30歳の大学生および若い成人のための奉仕クラブです。ローターアクトクラブは、ロータリークラブの後援の下、地元地域や国際的な社会奉仕活動の実施や職業的専門能力の開発を目的とした活動を行っています。世界で160カ国に7800ほどのクラブが存在します。我が地区では、6クラブ(広島地区3, 山口地区3)で、会員数は65人です(2016年5月末現在)。しかし、2017年7月には、広島中央ロータリークラブ提唱による新しいローターアクトが誕生する予定で

す。尚、2016年の規定審議会でローターアクトとロータリー学友はロータリークラブ会員となる資格が与えられました。よって、ローターアクトは2重会員となれます。

3. ロータリー青少年指導者養成プログラム(Rotary Youth Leadership Awards, RYLA)…RYLA(ライラ)は、1971年に採択されたプログラムで、14歳から30歳までの青年を対象にした集中的な指導者研修プログラムです。その目的は、ロータリアンが、地域社会の青年の指導力および善良な市民としての資質や能力を伸ばすことに直接関与する機会を設けることがあります。

4. ロータリー青少年交換(Rotary Youth Exchange)…青少年交換は、1974年に採択されたプログラムで、15歳から19歳までの青少年に母国以外の国を訪問あるいは留学する機会を提供するものです。これには、長期交換プログラム(1学年留学)と短期交換プログラム(数週間程度の外国訪問)があります。

我が第2710地区では、インターラクト、ライラは積極的に展開されていますが、青少年に大きな夢と希望を与えるには、ロータリアン自身が「何故現在の仕事をしているのか」、「何故ロータリアンになったのか」等についての出前授業やセミナーの開催、また、青少年が健康に生きていくための健康科学講座の開催、「四つのテスト」を含むロータリーの心と実践に関する啓発運動等の取り組みが必要かと思います。事実、2016年5月29日、地区ローターアクト次年度指導者研修会(呉)において、ガバナーは、講演「ローターアクトに期待すること」において、職業奉仕こそロータリーの本道、そして、がん予防における生活習慣の重要性を強調しました。

ポール・ハリス語録より「山には靈感を求めに行く人もいれば、休息に行く人もいます。そして、子供は苦もなく山に登ります。子供は山に登ってはいけないでしょうか?山は子供が元気な足で登るためにあるのでしょうか?山は高くても、子供は意気揚々としていました。山は子供が征服するものです。」My Road to Rotaryより



人類に奉仕するロータリー

contents

| | | |
|--------------------------------|---|-------------------------|
| ガバナーメッセージ | 1 | [ガバナー月信2017年5月号] |
| 青少年奉仕カウンセラーとして思う | 2 | 2019-20年度ガバナー予定者決定のお知らせ |
| RETS&地区チーム研修セミナー報告 | 3 | 会員増減・出席率 |
| G6 G7合同IM(インターナショナルミーティング)報告 | 4 | 新会員紹介/物故への哀悼 |
| G10 G11合同IM(インターナショナルミーティング)報告 | 5 | ロータリー文庫 |
| G9 IM(インターナショナルミーティング)報告 | 6 | |



青少年奉仕カウンセラーとして思う

国際ロータリー第2710地区 パストガバナー 金子 信

私が最近目にしたことで、漫画家の永田カビさんがこんなことを書かれています。

『幸せ』な時とは、情報が取捨選択されて視界がすごく狭まった状態なのだ。つまり人が幸せな気分でいるのは『その幸せに水をさす事実は認識していない状態』のことだったと述べられている。

私なりの解釈は、今日の社会現象とも思われますが若者達は、IT機器を使いこなすメディア社会の氾濫の中で自分に都合の良い情報だけを取り入れてしまって、内にこもって変な個人主義を身につけてしまったのではないだろうか。そこで私達の地区においてローターアクト活動の沈滞化は深刻です。それは以前は20近くあったRAクラブが、現在6クラブに減ってきている現状を地区の大きな問題点として真摯に考えなくてはなりません。

ここ数年の青少年奉仕プログラムを総括すると、①青少年交換留学生の実施については本年度は例年の2倍の6名の交換留学生をえたし、②インタークアトの支援についても次年度から一つクラブが追加される等活発に事業展開がされています。更には③ライラの実施についても開催地域の特徴を生かし工夫された企画は多くの参加者が満足度を高めています。特筆すべきは1泊2日の研修で、前日の参加者の緊張感がとけて翌日の表情は、『同じ屋根の下、あるいは同じ釜の飯を食う』昔の諺の本質を観るにつけ、主催者ロータリアンの苦労が報われることでしょう。ただ一つ今後の課題としては参加者を増やす努力が必要でしょう。④ローターアクトの支援においては、初めに永田カビさんの言葉を借りた通り私が日頃心配し案じていることが起因の一つとなれば私達ロータリアンとしてはローターアクト活動の活性化を益々大切な青少年奉仕活動として捉えなければならないと思いますが……。

ところで角度を変えて青少年教育に大きく力を注がれた教育学者で有名な森信三先生がおられます。先生が若い人々に寄せられる思いの深さは時代を超えて心打たれるものがあります。若き日の私も大変感銘を受けたひとりとして次の文章を引用させて頂きます。

人間の一生

職業に上下もなければ貴賤もない。世のため人のために役立つことなら何をしようと自由である。

しかしどうせやるなら覚悟を決めて10年やる。すると20からでも30までにはひと仕事ができるものである。それから10年本気でやる。すると40年までに頭をあげるものだが、それでいい気にならずにまた10年頑張る。すると、50までには群をぬく。しかし50の声をきいた時には、大抵のものが息をぬくがそれがいけない。『これからが仕上げだ』と、新しい気持ちでまた10年頑張る。すると60ともなれば、もう相當に実を結ぶだろう。だが、月並みの人間はこの辺で楽隱居がしたくなるが、それから10年頑張る。すると、70の祝は盛大にやってもらえるだろう。しかし、それからまた、10年頑張る。するとこのコースが一生で一番おもしろい。

この文章を発表されて60年が経過していますが、この間急速な社会変化はあったもののこの言葉は今日も新鮮に思えてなりません。

遺伝子革命やデジタル化等の新技術社会に生きる現代人と自然の中で感性豊かに育ったアナログ人間との調和、融合にこそ新たな希望がもてる社会の突破口があるのだと信じています。



PETS & 地区チーム研修セミナー報告

2017-18年度国際ロータリー第2710地区 地区代表幹事

安本 政人

土筆が顔を出し春の息吹が感じられる3月12日(日)ホテルグランヴィア広島で、パストガバナー、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナー補佐を始め会長エレクト73名、田原年度の地区委員、藤中年度の地区委員、吉原年度の地区委員など総勢194名が参加し、研修セミナーが開催されました。PETSの目的は、次期クラブ会長が次年度の会長となるための準備を整えること、また、地区ガバナーエレクト及び次期ガバナー補佐に、次期クラブ会長の意欲を高め、協力関係を築く機会を提供することです。地区チーム研修セミナーの目的は、次期ガバナー補佐及び次期地区委員と委員長が就任に備えること、それから、地区ガバナーエレクトに、地区指導者チームを築き、クラブを支援するようチームの意欲を高める機会を提供することです。

(ロータリー章典)



午前10時に藤中ガバナーエレクトの点鐘により開会しました。国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱の後、ご来賓並びに地区役員の紹介、次年度研修リーダー沖田哲義様から研修セミナーに当たっての心構え等の挨拶をいただきました。ガバナー田原榮一様からは、次年度クラブ会長の皆様には、本セミナーで研修されたことをクラブに導入され、元気なクラブ創りに邁進されることを心から期待しますと訴えられました。

次に、藤中ガバナーエレクトから、次年度イアン・ライズリーRI会長テーマと地区運営方針についての説明がありました。「ROTARY:MAKING A DIFFERENCE」日本語訳「ロータリー:変化をもたらす」並びにメッセージ要旨の紹介があり、会長賞への挑戦を目指してほしいと希望されました。会長賞は、3つの戦略的優先事項①クラブのサポートと強化②人道的奉仕の重点化と増加③ロータリー公共イメージと認知度の向上のそれぞれについて、少なくとも4項目を達成したクラブに授与されます。また、ガバナー信条「時代

の変化の先頭に立とう!!ロータリーの心で地域の創生を!!」を発表され、基本的目標に「ロータリーの元気は地域の元気」を掲げられました。重点運営方針として9項目を挙げ、ロータリー財団への支援、米山奨学事業への協力を求め、地区主要行事の説明がありました。



午前最後に基調講演として、東京武蔵野ロータリークラブ所属RI研修リーダー櫻井権司様から「クラブの変革と柔軟性」についての講演をいただきました。“激変する地域社会・国際社会に対応できるロータリーでなければならない。しかしロータリーの本質は変わりません。変革はなぜ必要か?21世紀も安定して発展し続けるロータリーでありたい”と結ばれました。

昼食後、テーマ別研修に入り、パストガバナー大之木精二様から「クラブ戦略計画のこれまでとこれから」、パストガバナー西村栄時様から「クラブの活性化に向けて」、パストガバナー田村泰三様から「ロータリー財団について」、最後にパストガバナー天野肇様から「世界に変化をもたらす活動米山記念奨学会」と題して貴重な講演をしていただきました。続いて部門別研修に入り、会長エレクト研修部門では、藤中ガバナーエレクトが「クラブ会長の役割と責務」、地区チーム研修部門では、次年度研修リーダー沖田哲義様が「地区委員会の重要性」について講演され、それぞれグループ別セッション、委員会別セッションを行いました。その後、合同本会議第二部が開催され、地区組織、地区主要日程、地区研修・協議会、公式訪問、会計予算、地区大会等について担当者から説明がありました。まとめの中で沖田様から本日のセミナーに対してお褒めの言葉をいただき、藤中ガバナーエレクトより皆様に謝辞を述べ、すべての行事を終えることができました。

最後に、合同懇親会が和やかに開催され、限られた時間でしたが出席者の親睦が深まり、4月23日(日)の地区研修・協議会での再会を期して帰途につきました。皆様お疲れ様でした。





2016-17 ROTARY INTERNATIONAL District2710

Governor's Monthly Letter



G6 G7合同IM(インターミーティング)報告

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G6ガバナー補佐

静川 周
曾里 裕

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G7ガバナー補佐

2016-17年度国際ロータリー2710地区グループ6・7の合同IMは、去る2月26日(日)にホテルグランヴィア広島にて開催致しました。田原榮一ガバナーを始めとするご来賓の皆様、又約460名のロータリアンの皆様にご参加を頂きました。ロータリアンは地域社会においてそれぞれ重要な役割を担っておられるので、がんに罹って一時的であれ、働くなくなることは、社会の損失であります。ということで、がん及びがん予防についてあらためて勉強また知識を深めるべく本年度のテーマを「生きる～がんと向き合い、考え、乗り越える～」と致しました。



基調講演Part1には「がん6回 人生全快～闘病を通して学んだこと～」と題して(財)日本対がん協会常務理事関原健夫氏に、講演して頂きました。関原氏は銀行マンとしてニューヨークに赴任していた39歳での大腸がんに始まり、45

歳になるまで大腸、肝臓、肺にと発症、転移の手術を6回も受けられ、克服されました。また50歳には狭心症の心臓バイパス手術もされたという壮絶な体験をされました。関原氏は現在71歳ですが元気に矍鑠として講演され、私たちに大いなる勇気と活力を頂きました。



Part2として同協会参事の望月友美子氏に「世界のがん対策の潮流と日本の課題」～特に禁煙をめぐる攻防～と題して講演をして頂きました。講演内容が殆ど「喫煙とがんの関係」に終始し、愛煙家にとっては、耳の痛い講演だったようです。

次にリレー・フォー・ライフ・ジャパンについて、同広島大会実行委員長の浜中和子氏にその活動を紹介して頂きました。アメリカで発祥したこの運動はがん患者とその家族を支援するチャリティ運動です。この活動についての認知度は殆ど皆無といって良い位なので、ロータリー活動を進める上でも良かったのではないかと思っております。大変重いテーマにも関わらず熱心に耳を傾けて頂いたことに感謝申し上げます。

懇親会では、広島ジュニアマリンバアンサンブルの子供たちの元気一杯のマリンバの演奏に耳を傾けながら“生きている・生きてゆく”実感し、楽しい時間を過ごせました。ロータリアンの皆様の活力の源になったのではないかと思っております。





G10 G11合同IM(インターミーティング)報告

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G10ガバナー補佐 竹岡 規行
2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G11ガバナー補佐 竹中 雅彦

国際ロータリー第2710地区G10・11合同IMは、3月4日に福山ニューキャッスルホテルで開催され、本会議は福山西ロータリークラブ、懇親会は府中ロータリークラブが担当いたしました。G10・11各クラブから308名の参加をいただき原田榮一ガバナー、元RI理事松本卓臣PG、藤中秀幸ガバナーエレクトをはじめ、多数の来賓のご臨席を賜り開催されました。



今年度のIMはロータリー財団100周年記念事業の一環として開催し、会員及び地域の皆様にとって、有益な情報を提供することを目的としました。

そこで、会員の健康に直接関係する「がんの予防」を取り上げさせていただき、IMのテーマを「がんの予防と共生」、サブテーマを「がん予防のメッセンジャーになろう」といたしました。2部構成で、1部を総論として「がんとは一体何者でしょうか」と題して元井信先生、2部を各論として「がんの予防と共生」とし、1次予防「青少年の喫煙とがんの関係について」品川いくみ先生、2次予防「各種がんの早期発見について」廣川裕先生、「がんとの共生」児玉哲郎先生に分かりやすく講演をしていただきました。2025年には3人の内2人ががんに罹患するという報告があり、

ほとんどの人ががんに罹ることを前提としてまず、がんを知り、がん予防、そしてがんとの共存(共生)をどの様にするのか、またがんを治療中の方を会社、社会がどのようにサポートすべきかなどを講演していただきました。

懇親会のオープニングは、フルートとオカリナによる演奏が「心が浄化される空間」として有名なエスペランサのお二人に、親しみ深い曲の演奏とトークにより始まりました。本会議で上気した頭の中をクールダウンし、例年ない落ち着いた雰囲気の中で、松本卓臣PGの乾杯により懇親会が開催されました。懇親会では、今年度入会された新会員18名の紹介があり、天野PGよりロータリアンの心得と激励のお言葉をいただきました。

今回の講演は、がん予防推進委員会の先生方や関係者に講演していただきましたが、依頼する側はたやすいのですが、講演する側は文献の検索からスライド作成まで、非常にご負担をお掛けしました。

最後に講演していただきました4名の先生方に、会員を代表して心より謝意を表すものであります。誠に有難うございました。





G9 IM(インターナショナルミーティング)報告

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G9ガバナー補佐 安保 雅文

国際ロータリー第2710地区、グループ9のIMが、3月5日(日)に瀬戸田ベルカントホールで開催されました。この度のIMを開催するにあたり、今回はロータリーの啓蒙活動の一環として、地元の市民の方や小・中・高校生にも参加いただけるよう無料開放として、ホール一杯の参加者の中での開催となりました。



第1部の式典では、点鐘後、尾道RC岡野IM実行委員長の開会宣言に続き、尾道RC砂田会長の歓迎挨拶、参加クラブ紹介後、田原ガバナーからご挨拶を頂戴いたしました。その後、本年度はロータリー財団100周年記念とし、会場の市民の皆さんにロータリー財団の概要をVTRを交えて説明いたしました。

第2部は3部構成とし、最初に本年度の重要なテーマである「がん予防」について愛知県がんセンター部長の松尾恵太郎様よりご講演を頂きました。お話の中で、がんは悩みや不安、ストレスを貯めるのが良くないと言われ、いつも笑顔で過ごすのががん予防には最適とのお話をいただきました。



続いて、元医師で落語家の立川らく朝師匠の健康落語があり、病院へ通う患者がそこで貧乏神と出会い、自分の寿命が明日で終わると聞かされ、あれこれ試行錯誤するというお噺で会場一杯の笑いで盛り上げて頂きました。

最後は、ヴァイオリン奏者の高嶋ちさ子さんとチェロ、ピアノのトリオによる演奏があり、トークを交えながら馴染みのある曲を演奏され、その迫力と、技術の高さに感動し、終始笑顔と笑いの絶えない講演となりました。



その後、会場を尾道国際ホテルに移して懇親会を開催しました。冒頭の講評では田原ガバナーから今回のIMが大変良かったとの感想をいただきました。懇親では、多くのロータリークラブの会員同士が親睦を深め、三原RCの福島次年度ガバナー補佐がご挨拶され、最後に鍛冶川IM副実行委員長による閉会宣言があり、無事にIMを終了することが出来ました。

最後に、今回のIM開催に当たりご協力いただいた関係者の皆様と、ご参加いただいた各ロータリークラブの会員の方々に心より感謝を申し上げます。



G3 IM(インターナショナルミーティング)報告

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G3ガバナー補佐 磯野 晶則

さる3月18日(土)にグループ3のIMをホストクラブ防府南RCのもと防府グランドホテルにて行いました。参加クラブは、山口RC、山口南RC、山口県央RC、防府RC、防府北RC、防府南RC、以上6クラブ総会員249名の全員登録のもと、田原榮一ガバナー、南園義一元RI理事、新田薰パストガバナー、牛見正彦次年度ガバナー補佐、橋本満RI2710地区代表幹事を来賓にお迎えし開催をいたしました。



この度グループ3のIMにおきましては、田原ガバナーの重点方針にある「がん予防の普及推進」(3年間戦略計画)に基づき、今年度は啓蒙の年と位置付け、テーマを「がん対策の“切り札”はがんを知ること」とし、第一部基調講演の講師に東京大学医学部付属病院放射線科准教授 中川恵一様をお招きし、「がんのひみつ」を演題にお話をいただきました。長寿国日本において今後がんの罹患

率は3人に2人となり、雇用延長に伴い職場でのがんを患う社員の増加などの可能性をもとに、日本独特のがんに対する誤解や偏見をユーモラスにわかりやすくお話をいただきました。現代では早期発見により90%治るとまで医学が発達しており、がんイコール退職から、通院をしながら就業が当たり前になりつつあること、山口県においては、特にがんの検診率の低さから早期発見、早期治療を今後進めていく大切さを考えるよい機会となったと思います。

第二部の取り組み発表では、山口県健康福祉部 渡邊昭博様による「山口県のがん対策」の取り組み、マツダ株式会社産業医 空閑玄明様による「職域におけるがん対策」で具体的な職場での事例を交えての復職支援制度や就労支援についてお話をいただき、マツダ株式会社 江中忠孝様には体験談をいただき、がん患者に対し、個人への配慮や職場での支援の仕方など大変参考になりました。

懇親会では、「ソレイユトリオwith ハタス」による演奏を交え6ロータリークラブが一堂に会し和やかにそして懇親を深めていただいたのではないかと思っております。

国際ロータリー第2710地区 2019-20年度ガバナー予定者決定のお知らせ



福山ロータリークラブ
ひるた しんぞう
晝田 真三

2017年3月13日、当地区ガバナー指名委員会は、国際ロータリー細則第14条14.020により2019-20年度ガバナー候補者として晝田 真三 氏(福山RC)を推薦し、その旨細則第14条14.020.6により地区内会員に公表致しました。

その後、2週間の期限までに対抗候補者の推薦がございませんでしたので、細則第14条14.020.10により晝田 真三 氏を国際ロータリー第2710地区2019-20年度ガバナー予定者として決定致しましたことをご通知申し上げます。

2019-20年度ガバナー予定者 略歴

- 所属クラブ／福山ロータリークラブ
- 生年月日／1952年2月1日 ●職業分類／機械工業
- 学歴／慶應義塾大学大学院工学研究科機械工学専攻修士課程修了
- 職歴

| | |
|---------|---------------------|
| 1990年3月 | ヒルタ工業株式会社 代表取締役社長就任 |
| 2011年3月 | 同 代表取締役会長就任 |
| 2014年6月 | 井原鉄道株式会社 代表取締役社長就任 |
| 2016年6月 | 岡山県共済協同組合理事長 |
- 主公職

| | |
|---------|----------------------------------|
| 2004年5月 | 社団法人 日本自動車部品工業会理事就任 |
| 2006年5月 | 社団法人 日本金属プレス工業協会会长就任 (2013年5月退任) |
| 2007年9月 | 総社商工会議所副会頭就任(2016年10月退任) |
| 2009年6月 | 岡山県経営者協会常任理事就任(2013年6月退任) |
| 2010年5月 | 社団法人岡山県労働基準協会会长就任 |
| 2011年5月 | 全国工場団地連合会常任理事就任 |
| 2012年5月 | 一般社団法人岡山経済同友会理事(2016年5月退任) |
| 2016年6月 | 岡山県中小企業団体中央会会长就任 |
- ロータリー歴

| | |
|------------|--|
| 1997年7月14日 | 福山ロータリークラブ入会 |
| 2007-08年度 | 福山ロータリークラブ幹事 |
| 2012-13年度 | 福山ロータリークラブ会長 |
| 2015-16年度 | 国際ロータリー第2710地区G10ガバナー補佐 マルチブル・ポール・ハリス・フェロー(3回)、第1回米山功労者 |

【国際ロータリー第2710地区 2016-17年度会員増減・出席率(2017年3月度)】

| グループ | クラブ名 | 平均出席率 | 会員数 | | | | |
|----------|----------|--------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|
| | | | 年度初 7/1 | 当月 末日 | 内女性 | 入会 | 退会 |
| 1 | 長門 | 87.89 | 27 | 25 | 4 | 0 | 2 |
| | 下関 | 81.75 | 50 | 47 | 1 | 1 | 4 |
| | 下関中央 | 80.90 | 31 | 30 | 6 | 1 | 2 |
| | 下関東 | 78.20 | 55 | 56 | 2 | 5 | 4 |
| | 下関北 | 93.44 | 42 | 43 | 0 | 4 | 3 |
| | 下関西 | 87.56 | 35 | 35 | 1 | 0 | 0 |
| 計 | | 84.96 | 240 | 236 | 14 | 11 | 15 |
| 2 | 萩 | 95.87 | 54 | 56 | 0 | 2 | 0 |
| | 萩東 | 96.67 | 20 | 21 | 1 | 1 | 0 |
| | 美祢 | 83.36 | 23 | 23 | 0 | 4 | 4 |
| | 小野田 | 80.44 | 35 | 39 | 2 | 5 | 1 |
| | 宇部 | 93.31 | 46 | 47 | 3 | 2 | 1 |
| | 宇部東 | 70.40 | 14 | 14 | 1 | 0 | 0 |
| 計 | | 86.68 | 247 | 252 | 10 | 14 | 9 |
| 3 | 防府 | 98.22 | 54 | 58 | 0 | 5 | 1 |
| | 防府北 | 92.09 | 17 | 17 | 1 | 1 | 1 |
| | 防府南 | 81.99 | 34 | 36 | 7 | 4 | 2 |
| | 山口 | 85.97 | 55 | 57 | 4 | 3 | 1 |
| | 山口県央 | 97.65 | 32 | 32 | 1 | 1 | 1 |
| | 山口南 | 93.08 | 43 | 43 | 4 | 2 | 2 |
| 計 | | 91.50 | 235 | 243 | 17 | 16 | 8 |
| 4 | 光 | 95.90 | 47 | 47 | 0 | 1 | 1 |
| | 周南西 | 92.64 | 45 | 56 | 4 | 11 | 0 |
| | 徳山 | 95.92 | 45 | 49 | 1 | 6 | 2 |
| | 徳山セントラル | 92.76 | 26 | 26 | 0 | 1 | 1 |
| | 徳山東 | 94.88 | 52 | 51 | 0 | 3 | 4 |
| | 計 | 94.42 | 215 | 229 | 5 | 22 | 8 |

| グループ | クラブ名 | 平均出席率 | 会員数 | | | | |
|----------|----------|--------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|
| | | | 年度初 7/1 | 当月 末日 | 内女性 | 入会 | 退会 |
| 5 | 岩国 | 79.53 | 61 | 60 | 0 | 4 | 5 |
| | 岩国中央 | 89.19 | 42 | 43 | 3 | 3 | 2 |
| | 岩国西 | 84.62 | 59 | 58 | 4 | 2 | 3 |
| | 柳井 | 100.00 | 33 | 33 | 2 | 0 | 0 |
| | 柳井西 | 95.48 | 27 | 27 | 2 | 1 | 1 |
| | 計 | 89.76 | 222 | 221 | 11 | 10 | 11 |
| 6 | 広島 | 99.13 | 119 | 119 | 2 | 15 | 15 |
| | 広島芸芸 | 94.87 | 39 | 41 | 2 | 2 | 0 |
| | 広島安佐 | 91.14 | 24 | 23 | 2 | 2 | 3 |
| | 広島東 | 98.62 | 99 | 102 | 6 | 8 | 5 |
| | 広島北 | 100.00 | 86 | 91 | 0 | 11 | 6 |
| | 広島陵北 | 97.12 | 52 | 51 | 3 | 2 | 3 |
| 計 | | 95.55 | 452 | 460 | 15 | 43 | 35 |
| 7 | 大竹 | 87.95 | 33 | 33 | 0 | 3 | 3 |
| | 計 | 97.94 | 500 | 504 | 27 | 31 | 27 |
| 8 | 広島中央 | 100.00 | 79 | 80 | 7 | 2 | 1 |
| | 広島廿日市 | 86.60 | 36 | 37 | 1 | 1 | 0 |
| | 広島城南 | 99.30 | 54 | 48 | 3 | 3 | 9 |
| | 広島南 | 99.70 | 87 | 88 | 0 | 6 | 5 |
| | 広島東南 | 100.00 | 95 | 99 | 13 | 11 | 7 |
| | 広島西南 | 100.00 | 65 | 68 | 3 | 4 | 1 |
| 計 | | 92.08 | 263 | 263 | 12 | 10 | 10 |

| グループ | クラブ名 | 平均出席率 | 会員数 | | | | |
|-----------------|------------|--------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|
| | | | 年度初 7/1 | 当月 末日 | 内女性 | 入会 | 退会 |
| 9 | 広島空港 | 82.18 | 24 | 26 | 3 | 3 | 1 |
| | 因島 | 92.41 | 20 | 19 | 0 | 0 | 1 |
| | 三原 | 88.90 | 58 | 58 | 0 | 3 | 3 |
| | 尾道 | 84.03 | 79 | 78 | 2 | 3 | 4 |
| | 尾道東 | 89.41 | 49 | 53 | 3 | 4 | 0 |
| | 瀬戸田 | 83.30 | 6 | 6 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | | 87.30 | 272 | 276 | 12 | 13 | 9 |
| 10 | 府中 | 83.16 | 29 | 28 | 0 | 0 | 1 |
| | 福山 | 97.01 | 79 | 77 | 0 | 5 | 7 |
| | 福山東 | 80.64 | 50 | 48 | 2 | 0 | 2 |
| | 福山丸之内 | 97.02 | 33 | 32 | 1 | 0 | 1 |
| | 鞆の浦 | 85.34 | 24 | 24 | 0 | 1 | 1 |
| | 福山REC2710* | 100.00 | 21 | 23 | 4 | 3 | 1 |
| 計 | | 90.53 | 236 | 232 | 7 | 9 | 13 |
| 11 | 福山赤坂 | 81.56 | 46 | 49 | 7 | 3 | 0 |
| | 福山北 | 94.47 | 44 | 45 | 0 | 2 | 1 |
| | 福山南 | 87.31 | 56 | 59 | 2 | 6 | 3 |
| | 福山西 | 94.40 | 44 | 42 | 4 | 2 | 4 |
| | 松永 | 90.20 | 53 | 53 | 2 | 1 | 1 |
| | 計 | 89.59 | 243 | 248 | 15 | 14 | 9 |
| 吉舎 | | 99.51 | 17 | 18 | 0 | 1 | 0 |
| 三次 | | 87.59 | 40 | 42 | 0 | 2 | 0 |
| 三次中央 | | 93.03 | 42 | 42 | 5 | 2 | 2 |
| 庄原 | | 81.63 | 35 | 34 | 4 | 2 | 3 |
| 東城 | | 94.15 | 20 | 18 | 1 | 0 | 2 |
| 計 | | 91.18 | 154 | 154 | 10 | 7 | 7 |
| 第2710地区計 | | 90.74 | 3279 | 3318 | 155 | 200 | 161 |

*正式名称「福山ロータリークラブ2710」

新会員紹介



川島 浩司
下関北RC
2017年3月14日
サービス業



福田 誠司
宇部西RC
2017年4月4日
生命保険



守田 誠
防府RC
2017年3月14日
信用金庫



白永 伸行
周南西RC
2017年3月14日
獣医



林 佐知夫
徳山RC
2017年2月16日
合成ゴム製造



荒瀬 真
徳山東RC
2017年4月5日
薄鋼板製造



坂井 幸栄
岩国RC
2017年3月2日
不動産取引業



児玉 博文
広島安芸RC
2017年2月7日
一般運輸



幣 真太郎
広島安佐RC
2017年4月6日
旅行業



篠崎 保範
広島北RC
2017年3月16日
社会保険労務士



荒本 徹哉
広島北RC
2017年3月23日
ショッピングセンター運営管理



山中 康詳
広島東南RC
2017年3月27日
冷暖房設備工事業



河原 英二
広島西南RC
2017年3月1日
金属卸売業



貞岩 敬
東広島RC
2017年3月21日
アパート経営



松村 哲治
東広島RC
2017年2月21日
内装工事



高階 百壽
鞆の浦RC
2017年3月28日
仏教

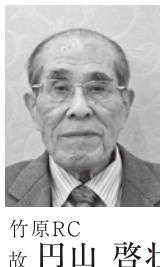


横原 政範
三次RC
2017年3月9日
総合燃料業

謹んで追悼の意を表します

| | |
|--|--|
| ■ロータリー歴 ・1994-95年度クラブ会長 ・第1回マルチブル・ボール・ ハリスフェロー ・第5回米山功労者 ・1976-77年 和田 直がバナー年度 地区幹事 ・1986-87年 松尾 明がバナー年度 クラブ幹事 ・2002-03年 川妻二郎がバナー年度 地区大会副実行委員長 | ■ロータリー歴 ・1973-74年度会長 ・ベネファクター3回 ・マルチブル・ボール・ ハリスフェロー 2回 ・ボール・ハリス・フェロー 米山功労者 3回 |
| ■職業分類 整形外科・内科 | |

広島南RC
故 渡辺 博之 殿 2017年2月24日
ご逝去(享年81歳)



竹原RC
故 円山 啓壯 殿 2017年4月10日
ご逝去(享年92歳)

文庫
通信

355号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFをご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

講演他

| | | | | |
|-------------------|----------------------|------|-----|----------------------------|
| 「日本の出番、祖国は甦る」 | 青山繁晴 | 2016 | 1p | (D.2680地区大会記録誌) |
| 「世界の中の日本」 | 五百旗頭 真 | 2016 | 9p | (第44回ロータリー研究会報告書) |
| 「日本のこころ」 | 松長有慶 | 2015 | 7p | (D.2660地区大会記録書) |
| 「職業奉仕の今日的課題と永続企業」 | パネラー:前川洋一郎・山本泰人・中川雅雄 | 2016 | 6p | (D.2580地区大会記念誌) |
| 「21世紀をどう生きるか」 | 安平和彦 | 2016 | 15p | (D.2670・D.2680第38回RYLA報告書) |
| 「現代家族の課題」 | 白石大介 | 2016 | 12p | (D.2670・D.2680第38回RYLA報告書) |
| 「ダウン症の娘と共に生きて」 | 金澤泰子 | 2017 | 6p | (D.2690地区大会記念誌) |
| 「夢に向かって」 | 根木慎志 | 2016 | 7p | (D.2750第36回インタークト年次大会報告書) |
| 「若者の未来のためにできること」 | 養老孟司 | 2015 | 11p | (D.2660地区大会記録書) |
| 「父が見つけてくれたもの」 | 小林 真 | 2011 | 6p | (奉仕のともしびを高く掲げて) |

〔上記申込先〕ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp/> 開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日